

奈良街道

奈良から大和街道・伊勢街道を通り伊勢に通じる道。かつては「伊賀越えならみち」(奈良道)と言った。1608年(慶長13)に藤堂高虎が伊勢・伊賀二国の大名となり、津(本城)伊賀上野(支城)間を官道として整備したことから津・上野間が「伊賀街道」と呼ばれ、五百野(津市美里町)から久居城下を経て月本追分(松阪市中林町)で伊勢街道と合流する区間が「奈良街道」と呼ばれるようになった。

1830年(文政13)「おかげまいり」では、伊勢神宮をめざす人々が近道として選んだ道、1日10万人が通行し、1,500人が久居に宿泊したという。格子戸の家など今も街道の各所にみられる。



鍾馗(しょうき)さん

疫病よけの神。久居の町屋軒下に祭られている。中国伝来で京都に多い。

容姿は巨眼で髭と黒冠をつけ長靴をはき、右手に剣を握るが個性があって面白い。

瓦だけでなく、端午の節供の職や日本画の画題とか、朱で描いた鍾馗を門に貼って邪鬼払いに使われるとか。



ハチ公と上野英三郎(ひでさぶろう)

秋田県大館生れの秋田犬。1924年(大正13)生れて間もなく東京渋谷の上野英三郎宅へ汽車の旅。「ハチ」と名付けられ可愛がられた。飼い主の上野氏は東京帝国大学教授で日本の農業土木の創始者。3,000人を超える技術者育成にも貢献した。1925年(大正14)5月、大学で講義中に倒れ急逝。53歳。

毎日渋谷駅前で帰らぬ主人を待ち続けるハチの途な姿は人々に感銘を与え、渋谷駅前には有名なハチ公の銅像がある。そして、ハチ公の飼い主である上野英三郎博士は、久居元町出身であることから、久居駅前緑の風公園に、上野博士とハチ公の一对の銅像が2012年(平成24)10月に建てられ、新しい名所として注目されている。



近畿日本鉄道ホームページ



近鉄の時刻表は
こちらから



久居駅周辺のイベント予定

時期 イベント名(場所)

4月 グリーンフェスティバル(緑の風公園)

7月 セタ★星祭り(久居アルスプラザ)

8月 久居花火大会
(陸上自衛隊久居駐屯地グラウンド)

10月 久居まつり(久居アルスプラザなど)

1月 新春祭(久居アルスプラザ)

ひさい音楽祭(久居アルスプラザ)

3月 久居公民館まつり(久居公民館など)



久居地域の名所・旧跡のガイドや紙芝居を聞いてみませんか！

学校行事や地域行事など団体から個人までどなたでもガイドの依頼をお引き受けします。お気軽にご相談ください。

紙芝居のタイトル(令和2年9月現在)

- ・藤堂高通と久居藩
- ・西嶋八兵衛と雲出井
- ・久居焼けと立て直し
- ・小戸木物語
- ・農学博士上野英三郎の水田づくり
- ・久居の鍾馗さん
- ・久居城下のまちづくり
- ・寛政の農民一揆
- ・国友の飛行機
- ・はちこう
- ・須ヶ瀬町郷土史
- ・新家の集団移転



発行 久居誕生350年事業実行委員会

(監修 久居城下案内人の会)

問合せ先 津市久居総合支所 地域振興課内

住所 〒514-1192 津市久居新町 3006番地

電話 059-255-8803 FAX 059-255-0960

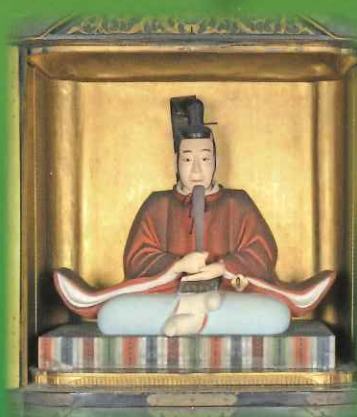
令和2年 10月発行



久居駅西口



久居駅東口



初代 藤堂高通(たかみち)



二代目 藤堂高堅(たかかた)

久居藩

1669年(寛文9)津藩主藤堂高虎の孫高通が分家として5万石を分封され、野辺といわれた荒地に城下町を造り、「永久鎮居」を願い「久居」と名付けた。

築城が許されず陣屋となるが城主格。2代目高堅から5万3千石。以後16代高邦まで200年続き明治維新を迎えている。

久居中学校グラウンドあたりに御殿、現東鷹跡町、西鷹跡町に武家屋敷200戸、万町、幸町、寺町、旅籠町、二ノ町、本町に町屋500戸があった。

現在、御殿跡の一部が高通公園となっており、園内に久居藩の功績を記した記念碑が建てられている。(大正10年 250周年記念)



(玉淀寺 藩主五輪塔)

西嶋八兵衛と雲出井(くもずゆ)

八兵衛は高虎に重用された。干ばつに苦しむ地域に出向き、優れた土木技術と努力によって全国のまちづくりに多大な貢献をした。

当地においては、「雲出井の開削」がある。雲出井は雲出川から戸木村羽野で取水し、高茶屋で水を3分(高郷井、八寸、揚溝)して、高茶屋、雲出地区まで網の目のように用水路をはりめぐらせた。

その結果、延長7,200間(13km)の用水が完成し、600町歩の田畑がその恵みを受け、8,885石近くの収穫となった。

水の守護神として、土木農業関係者等の市民に崇められ、水分神社に祀られている。



(雲出井取水口)

式内社(しきないしゃ)

旧久居市内には式内社が多い。

射山神社(榊原町)、稲葉神社(稲葉町)、敏太神社(戸木町)、川併神社(久居元町)、物部神社(新家町)の5社(座)。

注)式内社とは、927年(延長5)成立の延喜式の巻9・10神名帳(神社リスト)に登録された由緒ある神社のこと。

現在からみれば、1100年以前からあった古い社で全国で3,132座のうち5座も旧久居にあるってスゴイ!

1 玉淀寺(ぎよくせんじ)

・木像の 初代、二代の 殿御座す
・竜伝説 大火の跡なき 玉淀寺



2 妙華寺(みょうけじ)

・鍛屋根 銀杏紅葉で 庭をうめ
・文化財 屋根のしろ 糸姫縁



3 油正(あぶしょう)ホール

・甦る 文化交流 江戸の蔵
・黒塀に 二胡の流れる 菊日和



4 川俣神社(かわいじんじや)

・殿も来し 素木造 式内社
・緑陰の 奥に鎮座の 式内社



おすすめの土産物 まちかど博物館

真心ご奉仕
④(有)酒商 中西屋
地元の方々に愛される酒屋を目指します。
☎059-255-2211
◆年中無休

①ケーキショップ「ボンマルシェ」
榊原温泉女将の会「糸さくら」推奨の「桜ロール」は、榊原の古代米を使用しています。
☎059-256-3366
◆不定休

まちかど博物館 昭発「くつ」博物館
⑤リベアショップ十字屋
まちかど博物館として手作り紙甲冑の着用体験もできます。(要事前連絡)
☎059-255-2257
(館長 加藤 久)
◆不定休

まちかど博物館
②人形と絵画の展示館
木目込みなど100余点の人形と油絵、水彩画を展示。
☎059-255-0605
(館長 岩脇美南子)
◆木曜定休(要事前連絡)

久居銘菓「野辺乃里」、季節の和菓子・京菓子
⑥新木屋(あらきや)菓子舗
昔「のんべの」と言われた地名から「野辺乃里」と名付けました。
☎059-255-2527
◆日曜定休

まちかど博物館 なたかしの下駄屋博物館
健康は下駄履きから
③八起(はき)もの蔵 鈴友
伊勢国(いせのくに)久居藩(くゐはん)にちなんだ勢下駄(いきおひげた)。お足もとを粹に!!
☎059-255-5671
(館長 鈴木郁子)◆火曜定休

まちかど博物館 “初日”酒蔵博物館
美し国の、伊勢の酒
③(俵)油正
地元の方々に愛される ふるさとの酒を!!
☎059-255-2007
(館長 家木良英)
◆土・日・祝日定休

久居アルスプラザ

720席を有する「ときの風ホール」、小規模の演劇・コンサートなどが開催できる「アートのスペース」、本格的な展示スペースの「ギャラリー」のほか、様々な創作活動の場となるスペースやカフェがあります。



6 賢明寺(けんみょうじ)

・賢明寺 朱の二層造りの 桜門
・板五輪 梵字刻まる 賢明寺



7 高通公園(たかみちこうえん) 久居陣屋跡

・殿おわす 久居の歴史 碑が明かす
・崖下の 稲穂見下ろす 陣屋跡



8 子午の鐘(ときのかね)

・金盗人 響き盗めづ 子午の鐘
・陣屋より 朝夕ひびいた 子午の鐘



9 久居八幡宮(ひさいはちまんぐう)

・城下町 守る社の 蟬時雨
・大楠や 永久鎮座の 八幡宮

